

ZOOがみね

1981

2号

日立市立かみね動物園
(財)日立市公園協会





私と紀州犬

勝間田 実

白い可愛い1頭の雄犬が我が家に来たのは、昭和51年11月の終りのころでした、この白い雄犬、紀州犬の優峯号は祖母犬に文部大臣賞を受賞した良血の血統を持つ、とても利口な犬でした。

優峯号を引き取りに行く日の朝、以前から番犬として飼われていた「ゴロー」は小雨に体をうたれながら命を引き取っていました。このゴローは、私が家を建てたころ、近所に植木ドロが何度かあり、何日もさわいだことがあって、知人からもらい受けた雑犬でした。ゴローは成長するにしたがって番犬としての活躍はすばらしく他の誰をも家の近くには寄せつけませんでした、私など車を交換して帰ろうものなら「車から降しはせぬ」とばかり吠え立て、主人の顔がわかると「すまぬすまぬ」としっぽを振りわびる姿は、家族の一員として立派に留守を守り抜いた名番犬の姿でした。

優峯号が来て1年が過ぎたころ、雌のゴマ菊女号が嫁いで来ました。52年春石岡市で行なわれた日本犬の展らん会で出陣した所、幼稚犬賞を受賞し喜んで家族に電話を入れ、みんなで喜んだものでした。

ゴマ菊女号も立派に成長し、4回も子犬を取りましたが、中でも九州宮崎へ行った「鉄光号」は九州地方の展らん会で常に1、2席を争う名犬になっており、大磯で行なわれた日本犬全国展の時には、立派な姿を見せながらベロベロと私に甘える姿は本当に可愛い犬そのものであり、犬を飼って良かったと云う実感そのものでした、その他、岩手、東京など他県に送られた子犬たちも、立派に成長しながらもベロベロと甘える様子を思い出す時、逢いたくなる気持になるものでした。

優峯号も、今では会津で熊狩りに活躍していることを思うと逢いたくてたまりません。現在では55年秋、久慈浜で行なわれた日本犬の展らん会で幼稚犬組(大型、中型、小型の)総合優勝をした織姫号を母犬として次の名犬作りを楽しみにしております。

私も犬との生活、10年を過ぎましたが、話しのできない動物の飼育は、常に相手の表情、動作などから気持を理解し、食事や運動の管理を十分にしてやらなければ、本当に可愛い真のペットは生まれてこないのではないかと思います、その御返しとして運動をさせてくれる管理者には健康を、家族のものには留守番を立派にしてくれるわけです。

ペットを飼われている皆様も十分な管理をなされて、いつまでもすばらしいペットとして飼育して下さい。

最後に、この原稿を書く機会を与えて下さったかみね動物園管理事務所長の及川浩君(日立一高同窓生)に御礼を申し上げます。

(日立市立宮田小学校教諭
社団法人日本犬保存会会員)

《表紙説明》

インドゾウ(長鼻目ゾウ科)

陸上で最も大きな動物で鼻が長いところから、分類上長鼻目に入ります。当園のゾウは愛称ミネ子といい、昭和33年11月に入園し、現在26~27歳ぐらいで、体重は約3,500kg以上あります。

もくじ

私と紀州犬.....	(2)
動物園の顔(オオアリクイ).....	(3)
飼育レポート(ラクダの人工哺育).....	(4)
56年度サマースクール.....	(6)
動物園ニュース.....	(8)
質問に答えて(目について).....	(10)
アラカルト.....	(11)

動物園の顔



オオアリクイ

^{ひんし}
(貧齒目アリクイ科)

アリクイ科中最大で中央アメリカから南アメリカのアルゼンチン北部まで分布、沼沢地、密林、サバンナ、草原に普通単独で生活しています。

外見は奇妙で口先は長く舌は伸ばすと1mに達し口の外に出る部分だけでも30cmをこえる、ネバネバしているこの舌を蟻塚に差し込んでアリやシロアリを付着させ食べる。

世界各国の63の動物園で115頭、日本の動物園

で9頭飼育されている。当園では2頭飼育しており、大変貴重な動物で現在IVCN（国際自然保護連盟）にリストアップされている動物の1つです。

動物園での1日の餌の量（2頭分）

馬のひき肉…………… 3 kg

牛 乳…………… 2,500cc.

卵 黄…………… 10ヶ

飼育レポート

フタコブラクダの人工哺育



(はじめに)

ラクダには、フタコブラクダとヒトコブラクダの二種類があります。このほかラクダ科には、こぶのないラクダともいえるグアナコ、ビクーナ、ラマ、アルパカ（いずれも南米産）といった仲間もいます。フタコブラクダは、モンゴルからトルキスタン地方にかけての砂漠地帯、ヒトコブラクダは西パキスタンからアラビアをへてサハラ砂漠などで家畜として使われています。当園では、昭和35年にメス（スズ子）が入園し、その後、昭和40年に多摩動物公園から

婿入りしたオス（ダーリン）の2頭のフタコブラクダから始まり、現在までに12頭の出産を記録しています。過去に1度、母親が乳を飲ませないため人工哺育をしたことがありますが、今年の6月30日に産まれたオスは、母親の乳が少ないために人工哺育をしましたので、成長記録を飼育日誌を追って記したいと思います。

(人工哺育に至る経過と成長記録)

昭和56年6月30日、事前に出産予定をしていた午前7時30分に出産を確認する。仔は、普通、出産してから1～6時間ぐらいで起立し、歩くようになりますが、8時間たっても起立できない状態でした。午後4時、寝室にワラが厚く敷いてあるために足下が不安定なためと考え、母親（チャコ）と共に運動場に出したところ、7分後、始めて自力で起立することが出来た。その後、起立しても歩くと、前方に倒れ込んでしまう有り様で、母親の乳を飲むことが出来ない状態でした。午後4時30分、母親をロープで柵に固定して、仔の体を保定しながら母親の乳首に吸い付かせようと試みましたが、上手に飲むことが出来ず、母親の乳を絞って、哺乳瓶で初乳（約1週間の間に母獣から出る乳で、この乳は、蛋白や脂肪に富み、病原菌に対する抗体をも含み、新生児の胎児便を排出させる働きがある乳）を150cc飲ませる。7月1日、午前8時44分に始めて哺乳している所を確認する。7月3日、哺乳2回を確認、午後11時5分に排便を見ることが出来た。7月4日、仔が座っている時間が長くなる。午後3時30分、自力で起立することが出来ないために大事をとって、牛乳200ccにダイメトン0.3gを入れて、哺乳瓶で飲ませる。午後4時、母親の乳を採乳したが35ccしかとれなかった。乳の量が少ないため、午後5時に牛乳240ccを飲ませる。7月5日、ダイメトン0.2gを飲ませる。午後2時30分、母親の乳を採乳したが、量が少なく、仔に与えるだけの乳の量は採乳出来ないと判断し、人工哺育に踏み切る事にしました。

哺乳方法については、1日4回哺乳する事にし、牛乳にワンラック（犬や猫のミルクで蛋白質、脂肪、炭水化物、カルシウムに富んでいる）を混ぜて飲ませることにした。仔は完全に親達と隔離飼育しないで、離乳期の事を考え、親達の見える、隣り同士の寝室にしました。哺乳量が多いため、哺乳瓶に付いては、乳首を人間用乳首にして、瓶はコーラ瓶のホームサイズを使用する事にしました。7月6日、1日に4回で合計2,250ccを飲ませる。牛乳を与えるようになってから、排便が黒色から、白みがかかった茶色に変わってきた。



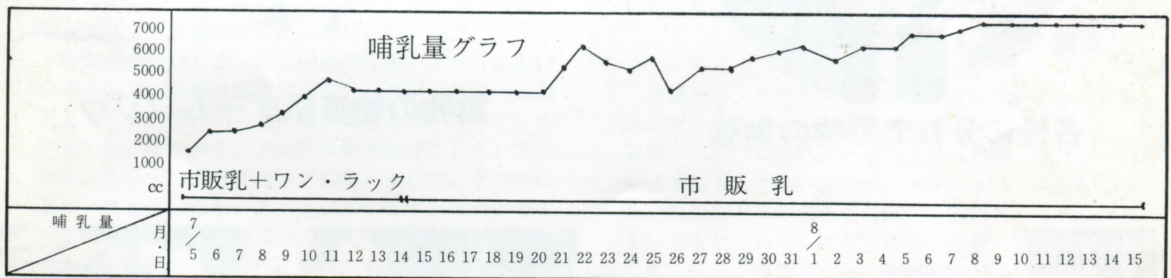
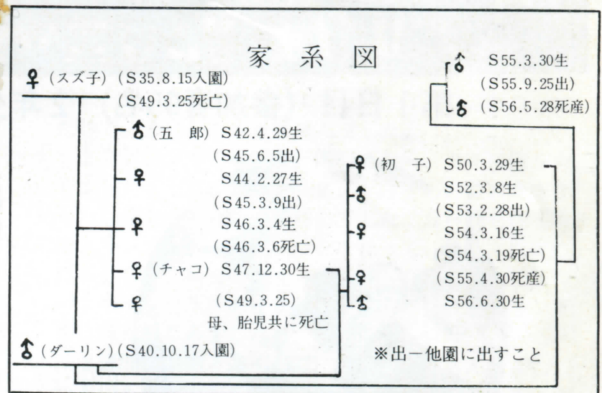


仔は自力で立って歩くようになり、体高 107cmを測定する。7月8日、ダイメトン飲ませるのをストップする。7月9日、硼酸で目を洗う。一日の哺乳量を 2,800ccに増す。仔は授乳の仕方にも上手になり、飼育係の担当者の姿を見つけると急いでやってきて、口を「もぐもぐ」と動かして、牛乳をねだる仕草をするようになりました。7月14日、午後1時34分、下痢便を排出する。牛乳にピオフェルミン（整腸剤）10錠を粉にして飲ませる。3日間、下痢便が続き、7月17日、下痢便から少し良くなってきた。人工哺育を行なってから、仔は順調に成育しましたが、7月18日から、便の排出がなく、布でこすってやっても、排便しない日が8日間続きました。7月26日、やっと、排便を確認

しました。他園でもラクダの仔の便秘例があり、こんな状態は、ラクダの仲間の特徴のようです。

8月8日、乾草を口にして遊ぶ仕草が見られる様になり、牛乳の飲みも良く、一日の哺乳量も7000ccになり、下あごの門歯が3本出てきました。8月15日、排便、尿共に正常で、乾草や生サツマ（千切）を少し食べるようになり、ラクダ舎の運動場で走り回る姿がいかにも、ラクダの仔、という感じになってきました。体高も 117cmになり、人工哺育に切替えてから、やっと一息をついた思いです。今後も、可能な限り、記録をとっていきたいと思います。

担当者 会沢 喜久男



めん類製造卸

吉沢製麺

日立市東多賀町3-7-7
TEL 35-8813

菓子、アイス、ブリッ牛乳の卸

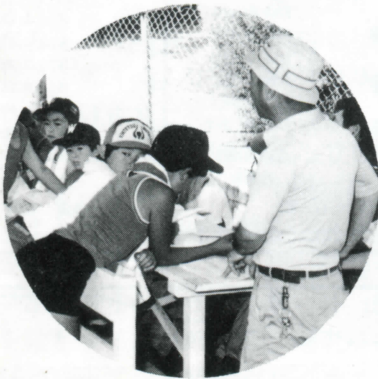
問屋 有限会社 友まや

日立市若葉町1-7-24 (21) 1902
(24) 3388

第6回サマー



第1日目（参加者95名）2年生から6年生まで全員集合



各班に分れて動物の勉強



動物の物真似ゲーム（ゾウ）



カバ舎寝室の清掃



ウサギやテンジクネズミの抱き方教室

スクール

感想文 今年のサマースクールは、7月23日から7月26日まで実施しました。約290名の子供たちが元気に勉強し、子供たちから多くの感想文が届いていますので、その一部を紹介したいと思います。

わたしは、動物園のサマースクールへ行って良かったと思いました。大人になったら、じゅういさんか、動物園ではたらく人になりたかったからです。わたしは、動物が大好きです。サマースクールに行ったら、もっともっと、動物がすきになりました。うさぎをだかせてもらった時、「あったかいな」と思いました。ヘビとカメに、さわらせてもらいました。カメに乗った時、「つめたいな」と思いました。ニシキヘビを首にまいた時も、つめたかったです。わたしが、立っていたら、ヘビがわたしの手をぺろっとなめました。わたしはびっくりしてしまいました。動物園の中を、おじさんが先頭になって、いろいろな動物を見せてくれました。それから、チンパンジーのルナちゃんのことを見ました。わたしは、ほんとうにサマースクールに来て、よかったと思いました。そして、動物たちともなかよくなれたような気がしました。

成沢小学校 3年 小林泰子

私が、サマースクールに参加したのは、25、26日の2日間でした。1日目は、2つの班にわかれて、各動物の獣舎を掃除しました。私達の班は、キリンの寝室を掃除しました。それから調理室へ行って、説明を聞いて、サル山に行き、サルにサツマイモをあげました。ゾウがスイカを食べるところを見ました。ゾウが足でスイカをわって食べるところを見て、ゾウも「りこうなんだな」と思いました。2日目は、班で、ライオンの獣舎を掃除しました。何か生ぐさいようなにおいがするので、最初は変な気持ちでしたが、だんだんおもしろくなって、いやなおいなどなくなってしまいました。それから、アシカに魚をあげました。アシカは、魚を一つ残らず食べてしまいました。その日は暑かったので、私も、アシカみたいにプールの中ですいすい泳ぎたいような気分でした。そして、子供動物園に行きました。前の日に係員の人へヘビにさわらせてくれると言ったので、じょうだんだと思ったら、本当にすごく太いインドニシキヘビを、首にまかれてしまいました。ぬるっとして気持ち悪かったです。でもすごく小さいウサギやモルモットや、それから、かわいらしい子ヤギを抱かせてもらったので良かったです。私は、このサマースクールに参加して、動物達に近づく、動物のことについて、いろいろ学べたので本当によかったと思います。短かった2日間ですがこの楽しい思い出を大切に心の中に入れておきたいと思います。

宮田小学校 6年 秋山恭子

7月23日、24日の2日間、かみね動物園サマースクールにいきました。1日目、始めに、ゾウの寝室に入りました。ゾウの糞、ワラなどが落ちていました。それを掃除しました。自己紹介をしてから、餌を作る部屋に入りました。1日の餌代、68,000円かかるのが初めてわかり、びっくりしました。外に、大きい冷蔵庫がありました。中の気温は、「7度しかないよ」と先生が教えてくれました。大きい冷蔵庫からでるとヤギのいる所にいきました。台の上に、細かく短かいフカミドリの物がありました。最初は、なにかの糞かなと思いましたが、それは、ヤギの餌でした。手に餌をのせてあげました。舌を、すばやく何回もだして、口の中に入れました。つぎに、ヘビにさわりました。首にヘビをまいた人もいましたが、ぼくは、さわっただけで、恐いからまきませんでした。

2日目、ゾウの寝室を掃除してから、ヤギに餌をやりました。ヘビに恐わがらずに、ぼくも、首にまきました。冷たくて、いい気持ちでした。食べ物を作る所で、リンゴ、キュウリ、パンを持って、フラミンゴのいる近くで、動物のクイズをしました。サル山では、パンやキュウリをあげました。カバの口の中にリンゴを、ほうりこみました。

2日間 動物と遊んだり、動物をたくさん見ました。いろいろなことがわかり動物と友達になったように思いました。来年もまた来たいと思います。

水木小学校 4年 小林卓哉

友達から、サマースクールのことを聞いてから、私は、サマースクールへ行きたいと思いました。

お母さんが「申し込んだよ」と言った時、私は、むねがはずみました。いよいよ、サマースクールへ行くとき、私は ドキドキしました。一日目のとき、ゾウがすいかを足でわり、はなできれいに食べてしまうのを見て、びっくりしました。それから、生まれて初めて馬のにりました。二日目は、ウサギのだき方や、ヤギのえさのあたえ方などを覚えました。今まで、気持ちの悪かったヘビを首にまきました。とても感激しました。私は、サマースクールに参加できて本当によかったと思います。カバやサイの寝室掃除は、くさかったけれど、これを毎日やっている先生たちは、とても苦労していると思います。今までなんの気なしに見ていた動物も、今度見に行ったら、動物の名前を呼んであげたり、サマースクールでしたことを思いだして今までよりもちがった目で見られると思います。いろいろなことを知って、とても有意義な2日間でした。

大沼小学校 5年 櫻村 操

ちびっこまつり (5月3.4.5日)



ちびっこ広場



金魚すくいコーナー



釣堀コーナー




ドジョウすくいコーナー

動物園内で、動物園ちびっこまつりと称し、ヒヨコプレゼント、ザリガニプレゼント、思い出コーナー（ベーゴマ、ビーダマ、メンコ、おはじき、折り紙、その他各種）など、もりだくさんの行事を行ない、好評を得ました。

—お菓子でつくるよろこびのとき—



御菓子処
 **おのなか**
 本社・水戸市新原1丁目2-18 TEL51-2351代

ご用命は 明治牛乳



宮田販売所
 へどうぞ

電話 (21) 5 5 4 4 番
 (22) 5 5 4 4 番

ニュース



コサギの保護飼育



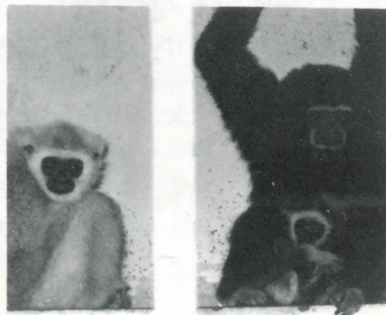
カバが生まれました。
第9子S.56.4.6日生



ニホンザルが今年も8頭、生まれました。



ドゲラヒビが生まれました。
第3子S.56.5.8日生



シロテテナガザルが生まれました。

くれよん

べんてる

えのぐ

雑誌・新刊書籍・一般文具
ご用命は

永盛書店

日立市神峰町4丁目11番24号 神峰ビル
(神峰公園下) (電)0294 (21) 1926

質問に答えて

からだのしくみ—その2—

目について

動物の感覚のうち光を感じとっているのが目です。目は光を通すレンズ（水晶体）と、光の刺激を映像に変えるための網膜とその他の器官からできています。

目のいろいろ

スローロリスやブタオザルやゴリラのようなサルの仲間や、トラやライオンのようなネコの仲間は目は顔の正面にあって、右、左の目とも前向きについています。このような両方の目でもものを見ると、両方の目の視線でできる角度によって距離をはかることができます。このような目を持つことによって、サルの仲間は木から木へうつることがうまくできるし、ネコの仲間は生きたえものをうまくつかまえることができます。

シマウマやトムソガゼルなどの目は横についています。このようにについている目では水平にひろがったけしきを広くみわたすことができます。広くみわたすことによって、自分たちをねらっているライオンなどの敵をはやくみつけて逃げることができます。牧場などで、簡単でも太い部分が横につながった柵で充分な役目をはたしているのは、このような目をウシやウマがもっているからです。

アシカやクジラの目は水の中でよく見えるように水晶体がほぼ球形になっていて、水を通ってきた光がちょうど像を結ぶようになっています。この目は魚の目と同じようなもので、陸上ではかなりの近視眼となります。

スローロリスやムササビのような夜行性動物の目はひとみが大きく開くようになっていて少しの光でも、ものが見えるようになっています。ネコの目もこれと同じで、暗いところではひとみが大きくなり、明るいところではひとみが小さくなります。

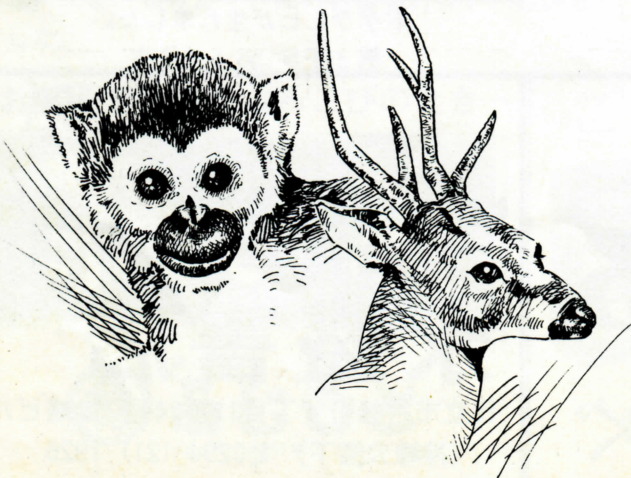
カバの目は上にとびでていますが、このため水の中に体をかくしていても目は水の上に出ているので、まわりをよく見ることができます。

サイは小さい目をしていますが、体も大きくて力も強くて、まわりをよく見て敵をけいかいする必要もないので目があまり発達していないのです。

モグラなどのように土の中で生活している動物では目は退化していますが、かわりに耳がとてもよく発達しています。

色のみえかた

網膜には、明るさを感じる細胞（桿状体）と色を感じる細胞（錐状体）とがありますが、たいていの動物は桿状体がほとんどで、色の区別はできなくて、白黒テレビを見ているのと同じようなものです。人と同じように色がついて見えるのはサルの仲間ぐらいのもので、その中でもゴリラやチンパンジーのような類人猿はかなり人に近い色の見えかたをしています。しかし錐状体は明るい所でしか作用しないので、暗くなるとサルの仲間も人と同じようにあまりものが見えません。



目が顔の正面についているリスザル（左）と横についているシカ（右）

ア・ラ・カルト

教育ママ (シロテテナガザル)

朝の園内に「ホーウホーウ」と、今日もまた、シロテテナガザル親子の、特訓が始まる。母親のシロは、オリの中の鉄棒から鉄棒へ軽々と跳び移り、一日のうち何回となく大車輪を平気で繰り返す、体調が良い時には、まるで鉄棒の選手のようなひねりを加えた「ウルトラC」の技を、次々と披露するスポーツモンキー。今年の3月にオスのホー助との間に生まれた、3頭目の子供にも教育ママの本領を発揮し、子供を生んで2日目から、シロが子猿を股と腹の間にはさんで、大車輪の実地訓練を始め、毎日熱心な訓練を重ねたかいあって、子猿もだいぶ鉄棒になじんできた。最初はハラハラしながら見ていたが、今では親子鉄棒の粋を、来園客に披露し、拍手を浴びている。

村山正巳



動物園内の小鳥舎には、日立周辺に住んでいる野鳥、十数種類飼育している。ここに3年前から飼育しているギジバト1つがいが、54年頃から繁殖をはじめ、10羽までの大家族に増えたが今年4月に金網が破れ、その穴から小鳥たちと一諸にギジバト全羽も脱出してしまった。小鳥舎内で生まれ育ったせいか外の世界を知らず、カラスに襲われ、ネコに狙われ、又、餌の探し方も知らず、いかにも小鳥舎内に入りたいように屋根や金網に止っている。このため、小鳥舎の扉を開けて1週間の間に5羽を無事収容できた。小鳥舎にもどってきたギジバト5羽は短かくも長くも感じた1週間、

住めば都

未知との遭遇でおそらくいろいろな経験をしたことだろう。小鳥舎内は、狭くて自由が拘束されても1番安心して住める場所と思っているらしい。

作山為大



WWF Jからのお知らせ

WWF Jとは、世界野生生物基金日本委員会の略称です。この会は絶滅しそうな野生動物を救うために基金を集めています。皆さんも、同じ地球上にいる仲間としてこの事業に協力しませんか。

協力の方法

1. 会員になると、パンダのバッチと月報が送られてきます。
維持会員 年額 2,000円
ジュニア会員 年額 1,000円

2. パンダ募金に協力する。
動物園ゾウ舎前にあるパンダ募金箱に募金する。
☆皆さんの募金はスイスの本部に送られ、世界中の動物を救うために使われます。
連絡先 東京都千代田区外神田4-8-2 ヤマキビル内
日本野生生物基金日本委員会

告知板

動物園の行事

1. 動物園秋まつり 10月4日㊤～10月11日㊤
イ. 第3回アニマルクイズ大会
期日 10月10日㊤(雨の場合は翌日11日㊤に順延)
申し込みは電話でTEL (22) 5 5 8 6
ロ. チンパンジーの芸公開
2. 菊花展 10月25日㊤～11月8日㊤
(日立市老人会の主催)

飼育動物点数

(9月20日現在)

哺乳類	48種	240点
鳥類	63種	249点
は虫類	3種	56点
合計	114種	545点

ZOOかみね 昭和56年9月20日

編集 日立市立かみね動物園
日立市宮田町5-2-22 TEL (22) 5586
発行 (財)日立市公園協会
日立市宮田町5-2-22 TEL (22) 4737

発行人 及川 浩

編集委員 作山為大・赤津義和・高橋正行
品田時夫・青木政雄・永山竹夫

施設案内 第1回

フィールドアスレチック



フィールドアスレチックとは、ありのままの自然の中で、木にのぼる、ぶらさがる、谷をとび沼をわたり土にもぐる…といった活動を通して、老若男女が励み合い楽しみながらゆたかな人間性と健全な肉体をつくる「健康づくりシステム」です。

昭和52年1月、日本フィールドアスレチック協会公認第100号コースとしてオープンし今日まで多くの入場をいただいています。たなばたいそ七夕磯コースとみょうりきおしょう明力和尚コースがあり、どちらも日立の民話をテーマに作られています。

場所

日立市宮田町5丁目3362-4 (コース事務所TEL0294-22-2340)

国鉄日立駅下車、バス神峯公園口下車すぐ(頂上に大駐車場あり)

料金・貸出し 営業時間 9:00~16:30

大人 450円 団体 20名以上2割引

中高生 350円 100名以上5割引

小学生 250円 健保組合推せんの施設です

靴(貸し) 100円

年中無休



☆運動できるスタイルで出かけよう

フィールドアスレチックを利用するには、まず思いきり体を動かせるような服装で出かけましょう、革靴やハイヒールなどは、すべて危険です。また汗をかいたり泥だらけになってもよいように着替えも準備しましょう。

●フィールドアスレチックの運動効果●

- ①皮下脂肪が減少し、女性は女らしく、男性はさらにたくましくなります。
- ②機能面が強化され、たくましくなります。
- ③調整力が向上します。

さらに、自然の中でおもいきり汗を流すこと、笑うこと、童心に帰ることなどは、社会的なストレスを解消させ、心身両面にわたって、健康増進にプラスになります。

財団法人 日立市公園協会

日立市宮田町5丁目2番22号
TEL0294-22-4737(代)